

編集後記

■編集委員

委員長

藤 田 郁 代

副委員長

立 石 雅 子

阿 部 晶 子

内 田 信 也

石 坂 郁 代

稲 本 陽 子

勝 木 準

菅 野 倫 子

倉 内 紀 子

倉 智 雅 子

佐 藤 睦 子

椎 名 英 貴

中 村 光 一

長谷川 賢 一

原 田 由 紀

原 田 浩 美

春 原 則 子

平 島 ユイ子

深 浦 順 一

福 岡 達 之

藤 原 加 奈

水 田 秀 子

矢 守 麻 奈

■英文要旨の校閲

Gordon BATESON

勝 木 準

立春を過ぎても、冷たい風が吹いていますが、光の明るさに春を感じます。

今回は論文作成・投稿における生成 AI の利用について、お知らせしたいと思います。本誌が準拠している国際医学雑誌編集者会議 (ICMJJE) の Recommendations は 2024 年 1 月の改訂において生成 AI の論文作成・投稿について以下のように述べています。

- ・雑誌発行者は投稿時に著者に対し、人工知能 (AI) 支援技術を投稿原稿の作成に使用したかどうかを開示するよう求めるべきである。
- ・著者は、AI 支援技術を使用した場合、カバーレターおよび投稿原稿の適切なセクションの両方にその技術をどのように使用したかを記載すべきである。
- ・データの収集、解析、または図の作成に AI を使用した場合は、方法にその使用を明記すべきである。
- ・チャットボット (ChatGPT など) は、論文の正確性、完全性、独創性に責任を持ってないので、著者として記載すべきではない。
- ・AI の作成する文章は不正確、不完全、または偏っている可能性があるため、著者は内容の精査および編集を慎重に行うべきである。
- ・AI を著者として引用すべきでない。
- ・著者は、AI が作成した文章や画像を含め、論文に盗用 plagiarism がないことを断言できる必要がある。
- ・すべての引用資料について、適切な典拠が示されていることを必ず著者が確認しなければならない。

本誌は今後論文作成・投稿における AI 使用のあり方について具体化する予定ですが、論文作成及び本誌への投稿においてはこの ICMJJE の勧告を踏まえて頂きたいと思います。

今号には、第 25 回日本言語聴覚学会におけるシンポジウム「災害への対応」、指定規則改正に伴う言語聴覚士教育に関する総説、臨床実習評価に関する原著論文 1 編、症例報告 2 編、養成教育部水準委員会の調査報告、嚥下相談に関するレポートが掲載されています。いずれも中身の濃い論文ですので、是非ご一読ください。

(藤田郁代)

言語聴覚研究 (第 22 巻 第 1 号) 2025 年 3 月 15 日発行 [年 4 回 (3, 6, 9, 12 月) 15 日発行]

Japanese Journal of Speech, Language, and Hearing Research

1 部定価: 2,200 円 (本体 2,000 円 + 税 10%)

2025 年年間購読料: 8,800 円 (4 冊, 税込, 送料販売会社負担)

編集・発行: 一般社団法人 日本言語聴覚士協会 (会長: 内山量史)

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 6-29 アクロポリス東京 9 階

(☎ 03-6280-7628 FAX 03-6280-7629) <https://www.japanslht.or.jp/>

Published by Japanese Association of Speech-Language-Hearing Therapists (JAS),

Acropolis Tokyo 9F, 6-29 Shinogawamachi, Shinjuku-ku, Tokyo, 162-0814, Japan

©2025, Printed in Japan

制作・販売: (株) 医学書院 (代表: 金原 俊) <https://www.igaku-shoin.co.jp/>

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

販売・PR 部 ☎ 03-3817-5650 FAX 03-3815-7804

印刷所 (株) 真興社

広告取扱 (株) 文京メディカル ☎ 03-3817-8036 FAX 03-3817-8044